

豊岡市
若者の意識に関するアンケート調査
結果報告書

令和6年8月

豊 岡 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
	若者	2
	（1）あなたとご家族について	2
	（2）将来について	5
	（3）あなた自身について	6
	（4）あなたの居場所について	8
	（5）あなたの学校を含む社会・地域のことについて	9
	（6）仕事について	11
	（7）結婚について	14
	（8）あなたの子どもをもつことへの考えについて	17
	（9）あなたの外出の頻度について	22
	（10）人間関係や悩み事について	24
	（11）施策について	28
III	自由回答	29
	若者	29

I 調査の概要

1 調査の目的

2023 年 4 月に施行された「こども基本法」を踏まえ、新たな計画「豊岡市こども計画」を策定することとしています。そのために、若者の皆様の状況や、市の事業施策に対するご要望・ご意見などを把握するためのアンケート調査を実施することとしました。

2 調査対象

若者：15 歳～34 歳（2024 年 4 月 1 日時点）の市民の方を無作為に 1,200 人抽出

3 調査期間

令和 6 年 5 月 28 日～令和 6 年 6 月 20 日

4 調査方法

郵送による配布・回収及び WEB による回答

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
若者	1,200通	296通	24.7%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が 1 桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が 1 桁の場合は、コメントを差し控えています。

Ⅱ 調査結果

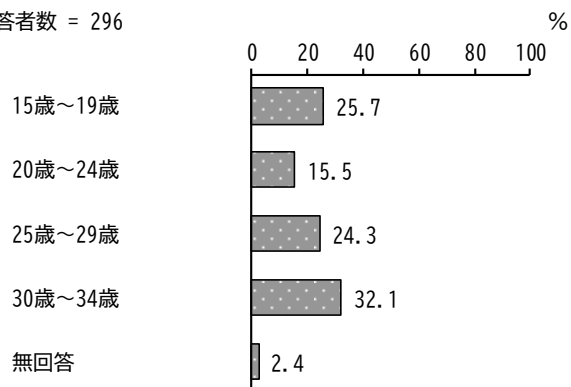
若者

(1) あなたとご家族について

問1 2024年4月1日時点のあなたの年齢を教えてください。(○は1つだけ)

「30歳～34歳」の割合が32.1%と最も高く、次いで「15歳～19歳」の割合が25.7%、「25歳～29歳」の割合が24.3%となっています。

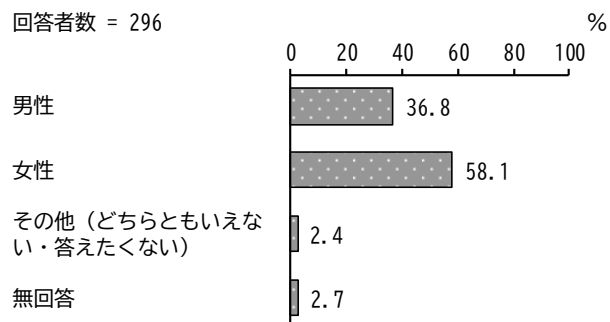
回答者数 = 296



問2 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)

「女性」の割合が58.1%と最も高く、次いで「男性」の割合が36.8%となっています。

回答者数 = 296

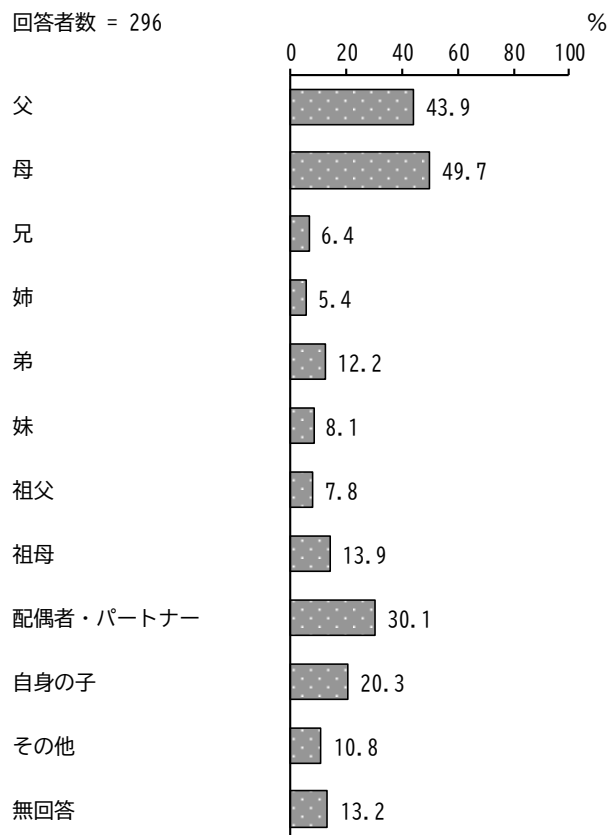


問3 あなたが同居している方で、あてはまる人をお答えください。また、同居している人数（あなたも含め）も教えてください

(1) 同居している方（○はいくつでも）

「母」の割合が49.7%と最も高く、次いで「父」の割合が43.9%、「配偶者・パートナー」の割合が30.1%となっています。

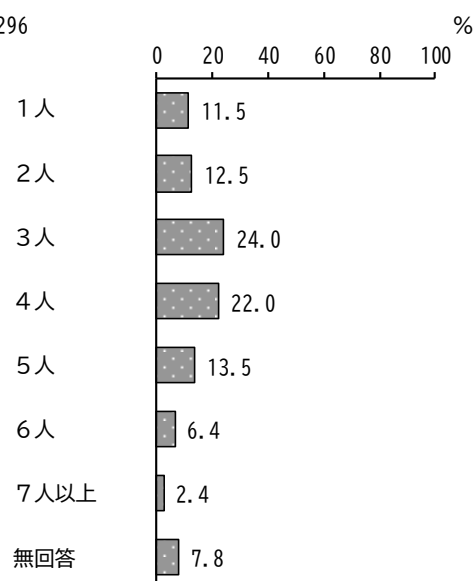
回答者数 = 296



(2) 同居している人数（あなたも含め）

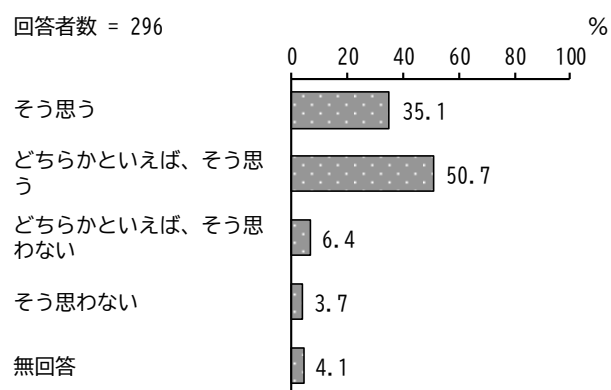
「3人」の割合が24.0%と最も高く、次いで「4人」の割合が22.0%、「5人」の割合が13.5%となっています。

回答者数 = 296



問4 あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください。
(○は1つだけ)

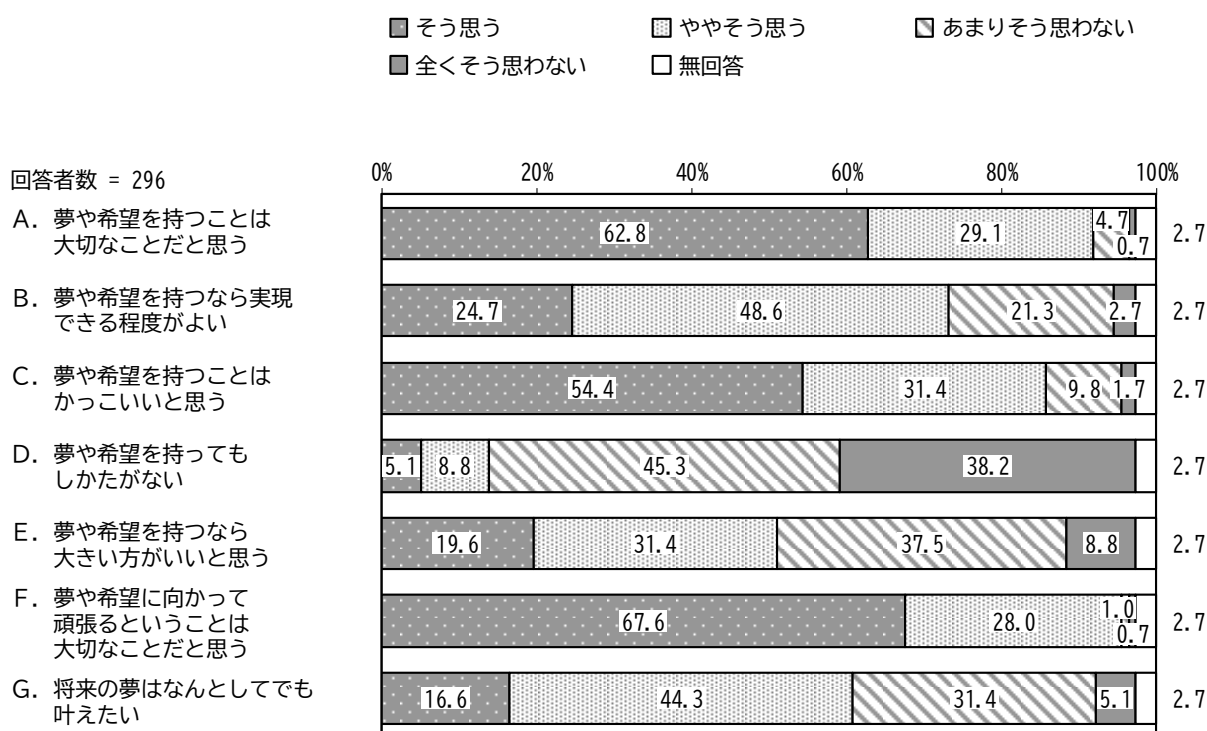
「どちらかといえば、そう思う」の割合が50.7%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が35.1%となっています。



(2) 将来について

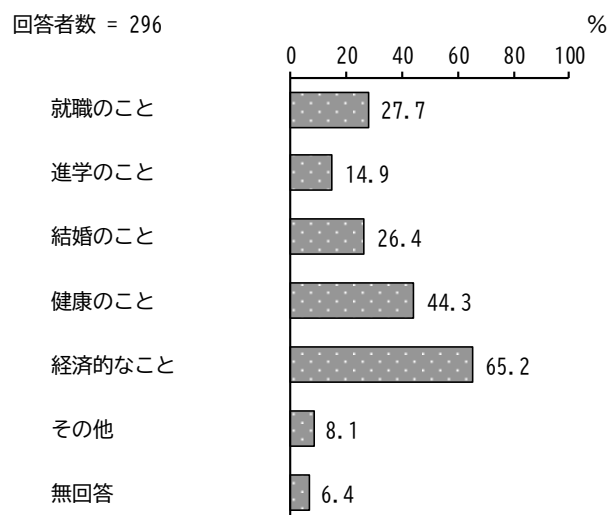
問5 夢を持つことについて、次の項目ごとにあなたの考えに最もあてはまるものをそれぞれお答えください。(○は各項目につき1つ)

『F. 夢や希望に向かって頑張るということは大切なことだと思う』で「そう思う」の割合が高くなっています。一方、『D. 夢や希望を持ってもしかたがない』で「全くそう思わない」の割合が高くなっています。



問6 あなたが将来に関することで不安に思っていることがあれば、次のうちから選んでください。(○はいくつでも)

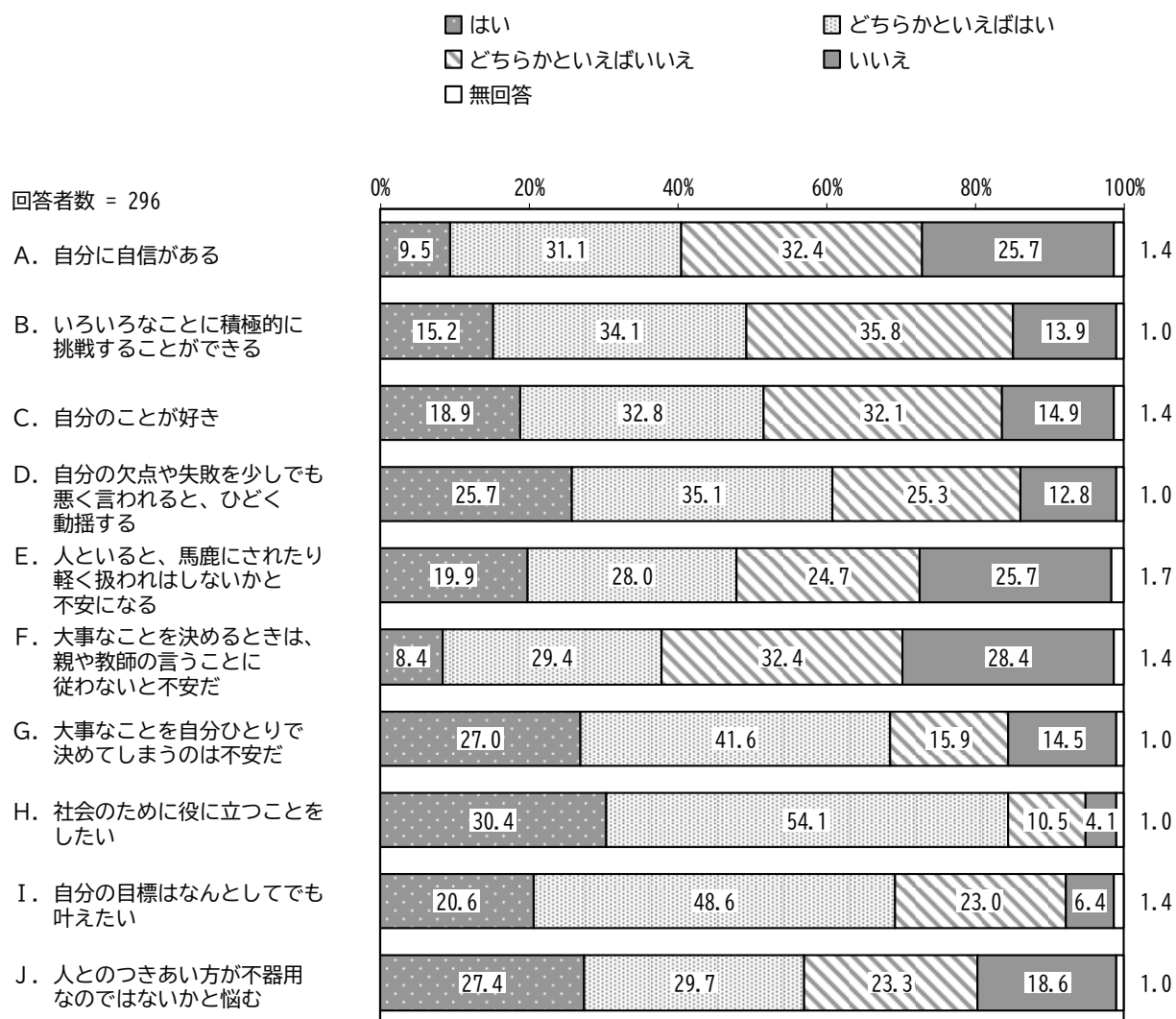
「経済的なこと」の割合が 65.2%と最も高く、次いで「健康のこと」の割合が 44.3%、「就職のこと」の割合が 27.7%となっています。

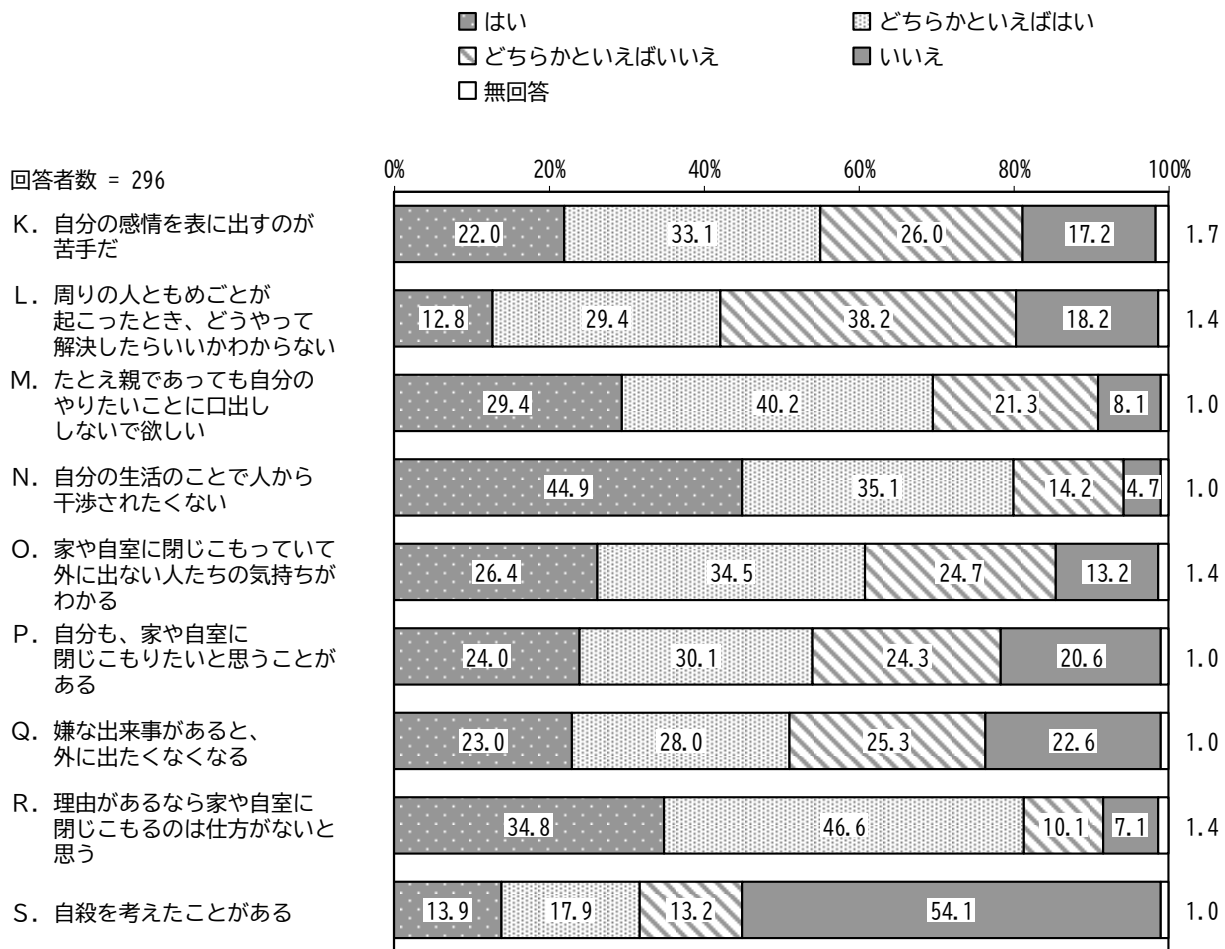


(3) あなた自身について

問7 次にあげられたことについて、あなた自身にあてはまる数字に○をつけてください。(○は各項目に1つ)

『N. 自分の生活のことで人から干渉されたくない』で「はい」の割合が高くなっています。一方、『S. 自殺を考えたことがある』で「いいえ」の割合が高くなっています。



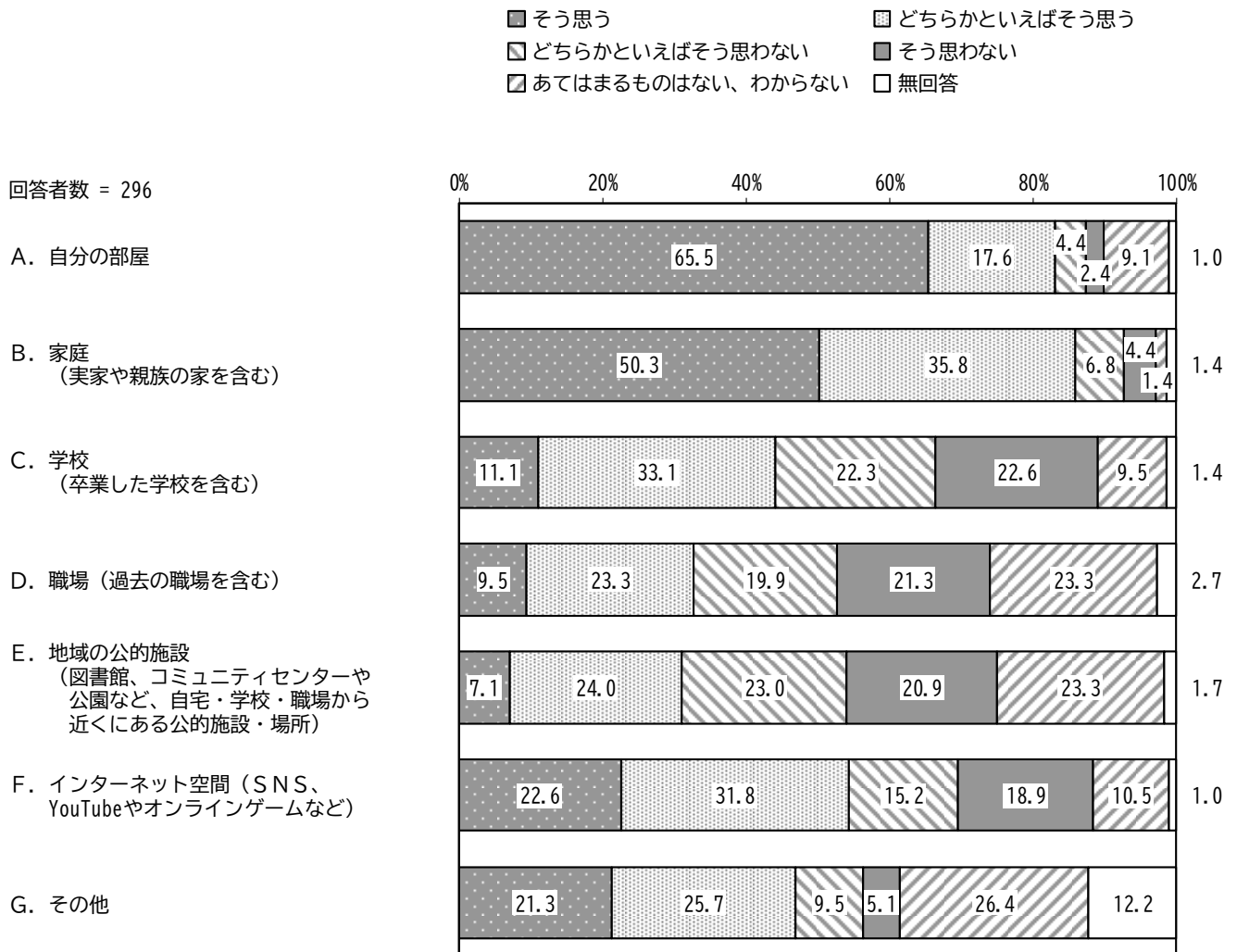


(前ページのグラフ 続き)

(4) あなたの居場所について

問8 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。（○は各項目につき1つ）

『A. 自分の部屋』で「そう思う」の割合が、『B. 家庭（実家や親族の家を含む）』『C. 学校（卒業した学校を含む）』で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。



(5) あなたの学校を含む社会・地域のことについて

問9 あなたは、地域の活動・イベント・ボランティア等に参加したことがありますか。(〇はいくつでも)

「地域のお祭り(みこし、模擬店の手伝いなど)」の割合が57.1%と最も高く、次いで「地域のスポーツ・文化活動(地域のスポーツ大会やイベントなど)」の割合が44.6%、「ボランティア活動(地域の清掃ボランティアなど)」の割合が40.5%となっています。

回答者数 = 296

地域のスポーツ・文化活動
(地域のスポーツ大会やイベントなど)

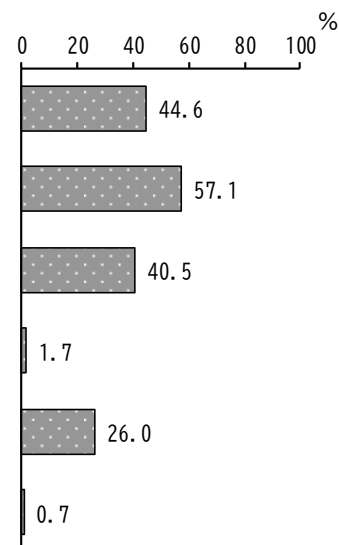
地域のお祭り(みこし、模擬店の手伝いなど)

ボランティア活動(地域の清掃ボランティアなど)

その他

参加したことがない

無回答



問10 あなたは、次のような場で、自分から意見を言ったことがありますか。(〇はいくつでも)

「学校での話し合いの場」の割合が58.4%と最も高く、次いで「職場の会議などの場」の割合が43.9%、「クラブ・部活動以外の地域のスポーツ・文化活動」の割合が33.4%となっています。

回答者数 = 296

学校での話し合いの場

クラブ・部活動以外の地域のスポーツ・文化活動

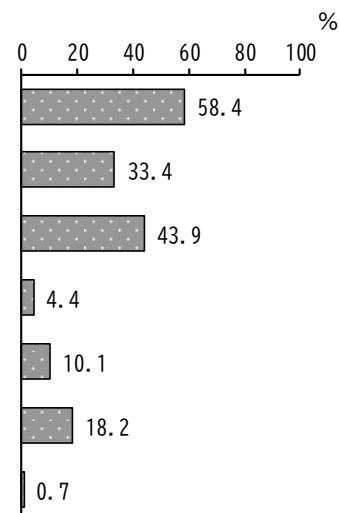
職場の会議などの場

地域のお祭り

ボランティア活動

意見を言ったことがない

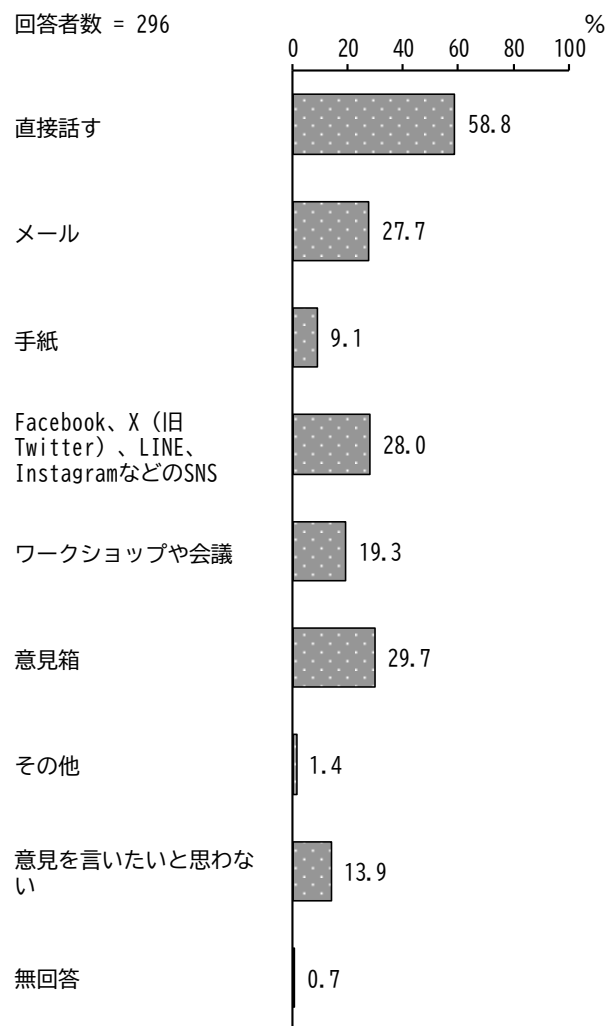
無回答



問 11 あなたは、学校生活や社会・地域活動の中で、どのような方法であれば、意見を言いたいと思いますか。(〇はいくつでも)

「直接話す」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「意見箱」の割合が 29.7%、「Facebook、X (旧 Twitter)、LINE、Instagram などの SNS」の割合が 28.0%となっています。

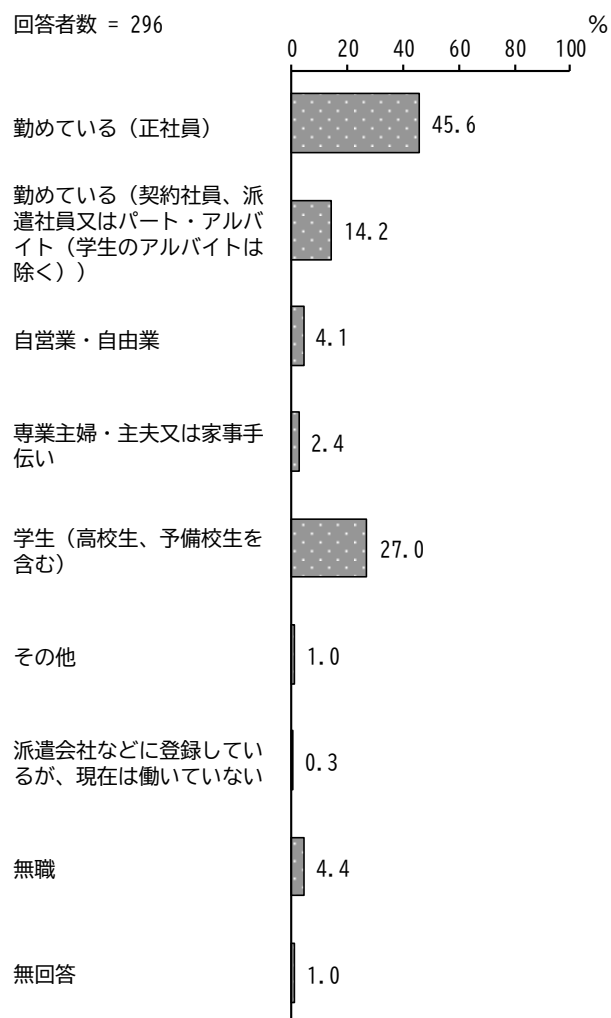
回答者数 = 296



(6) 仕事について

問 12 あなたは、現在働いていますか。(○は1つだけ)

「勤めている（正社員）」の割合が 45.6%と最も高く、次いで「学生（高校生、予備校生を含む）」の割合が 27.0%、「勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト（学生のアルバイトは除く））」の割合が 14.2%となっています。

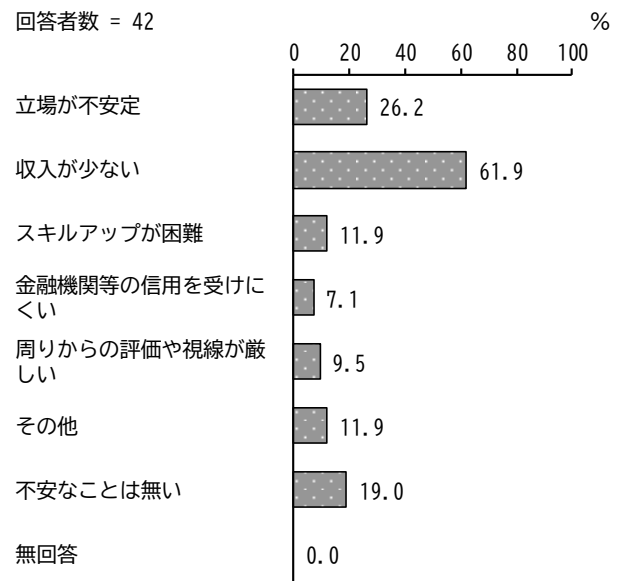


【問 12 で「2.」と答えた方のみ】

問 13 あなたは現在の雇用形態について不安なことはありますか。(○はいくつでも)

「収入が少ない」の割合が 61.9%と最も高く、
次いで「立場が不安定」の割合が 26.2%、「不安
なことは無い」の割合が 19.0%となっています。

回答者数 = 42

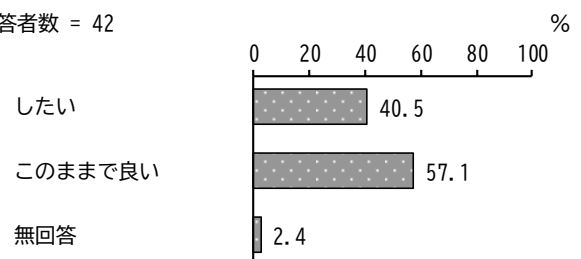


【問 12 で「2.」と答えた方のみ】

問 14 あなたは、正社員として就職したいですか。(○は1つだけ)

「したい」の割合が 40.5%、「このままで良い」
の割合が 57.1%となっています。

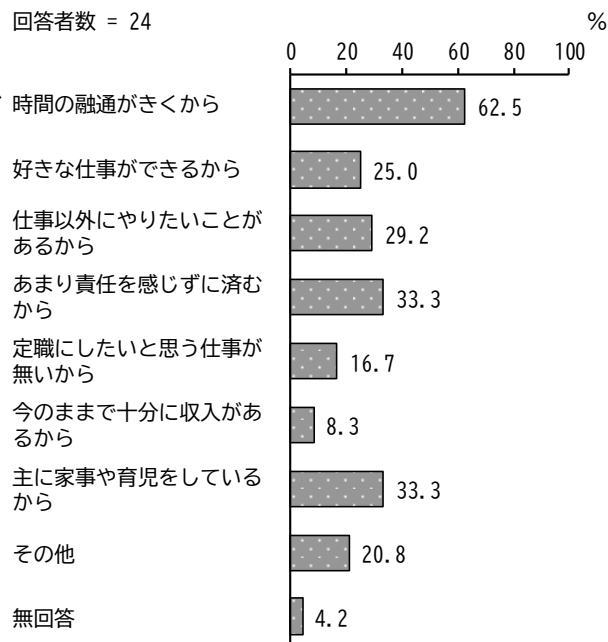
回答者数 = 42



【問14で「2.」と答えた方のみ】

問15 あなたが、現在の雇用形態のままでも良いと考える理由であてはまるものを選んでください。(○はいくつでも)

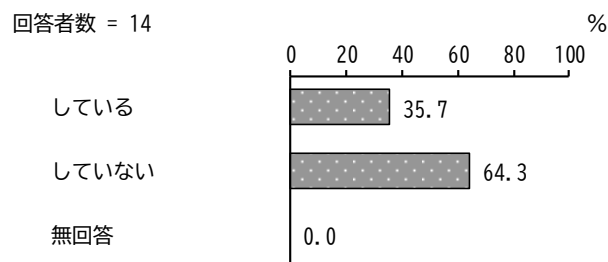
「時間の融通がきくから」の割合が62.5%と最も高く、次いで「あまり責任を感じずに済むから」、「主に家事や育児をしているから」の割合が33.3%となっています。



【問12で「7.」「8.」と答えた方のみ】

問16 あなたは現在就職活動や、進学のための勉強などをしていますか。(○は1つだけ)

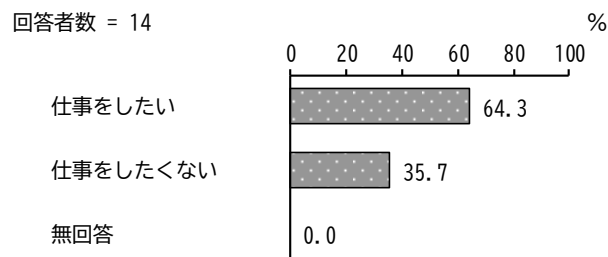
「している」の割合が35.7%、「していない」の割合が64.3%となっています。



【問12で「7.」「8.」と答えた方のみ】

問17 あなたは現在仕事をしたいと思っていますか。(○は1つだけ)

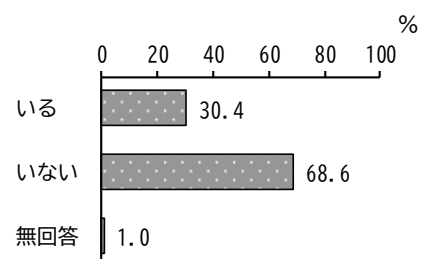
「仕事をしたい」の割合が64.3%、「仕事をしたくない」の割合が35.7%となっています。



(7) 結婚について

問 19 あなたは現在配偶者がいますか。(○は1つだけ)

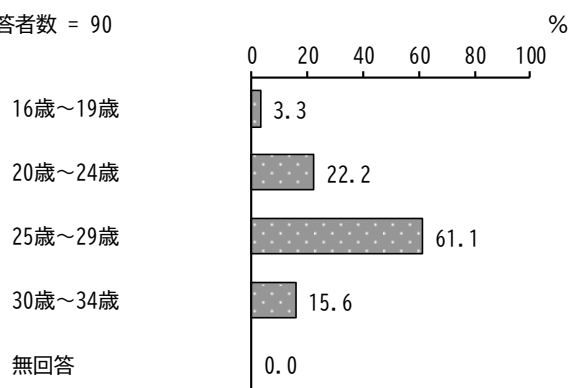
「いる」の割合が 30.4%、「いない」の割合が 68.6%となっています。回答者数 = 296



【問 19 で「1.」と答えた方のみ】

問 20 あなたは何歳で結婚をしましたか。(○はいくつでも)

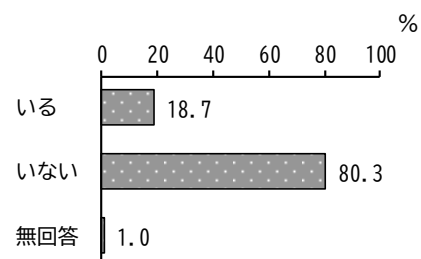
「25 歳～29 歳」の割合が 61.1%と最も高く、次いで「20 歳～24 歳」の割合が 22.2%、「30 歳～34 歳」の割合が 15.6%となっています。回答者数 = 90



【問 19 で「2.」と答えた方のみ】

問 21 あなたは、現在交際しているパートナーはいますか。(○は1つだけ)

「いる」の割合が 18.7%、「いない」の割合が 80.3%となっています。回答者数 = 203

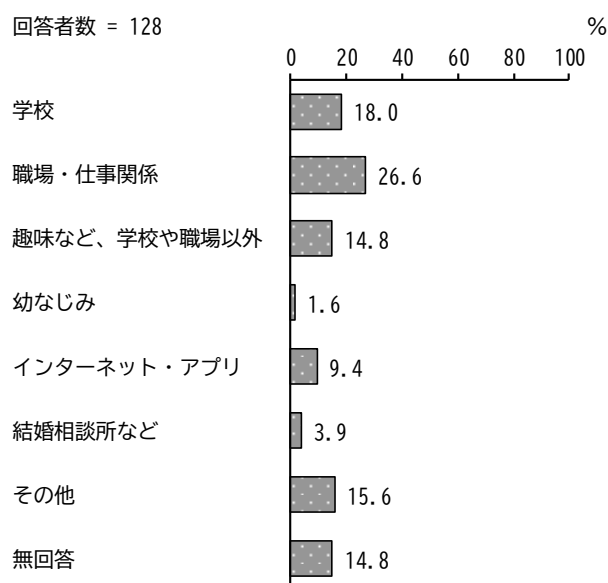


【問 19 で「1.」または、問 21 で「1.」と答えた方のみ】

問 22 配偶者・パートナーと、どうやって出会いましたか。(○はいくつでも)

「職場・仕事関係」の割合が 26.6%と最も高く、次いで「学校」の割合が 18.0%、「趣味など、学校や職場以外」の割合が 14.8%となっています。

回答者数 = 128

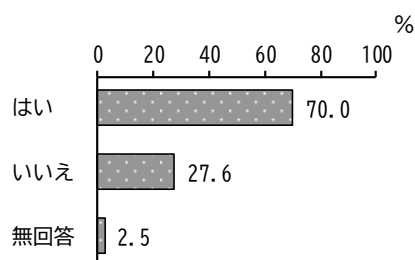


【問 19 で「2.」と答えた方のみ】

問 23 あなたは、いつかは結婚して家庭を持ちたいと思いますか。(○は1つだけ)

「はい」の割合が 70.0%、「いいえ」の割合が 27.6%となっています。

回答者数 = 203

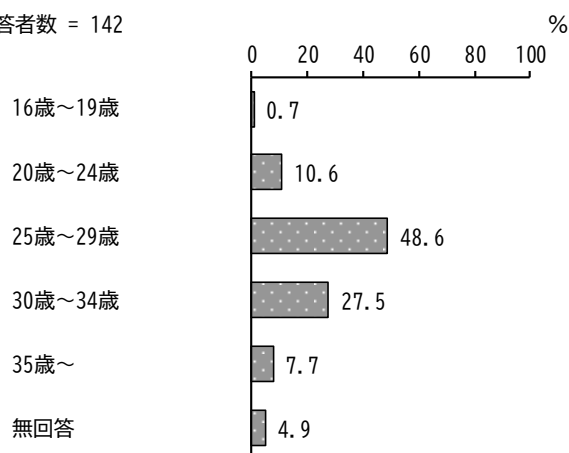


【問 23 で「1.」と答えた方のみ】

問 24 あなたは何歳で結婚をしたいですか。(○は1つだけ)

「25 歳～29 歳」の割合が 48.6%と最も高く、次いで「30 歳～34 歳」の割合が 27.5%、「20 歳～24 歳」の割合が 10.6%となっています。

回答者数 = 142



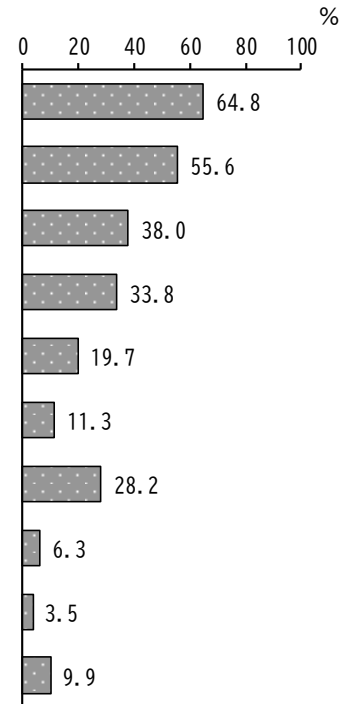
【問 23 で「1.」と答えた方のみ】

問 25 あなたが現在結婚について抱いている不安として、当てはまるものを次のうちから選んでください。（〇はいくつでも）

「適当な相手にめぐりあえるか」の割合が 64.8%と最も高く、次いで「経済的な面」の割合が 55.6%、「自分の自由な時間をもてるか」の割合が 38.0%となっています。

回答者数 = 142

適当な相手にめぐりあえるか
経済的な面
自分の自由な時間をもてるか
家族を持つ責任が重いこと
家事の分担について
自分の雇用が安定しないこと
仕事（学業）と両立できるか
親や周囲が同意しないこと
その他
無回答



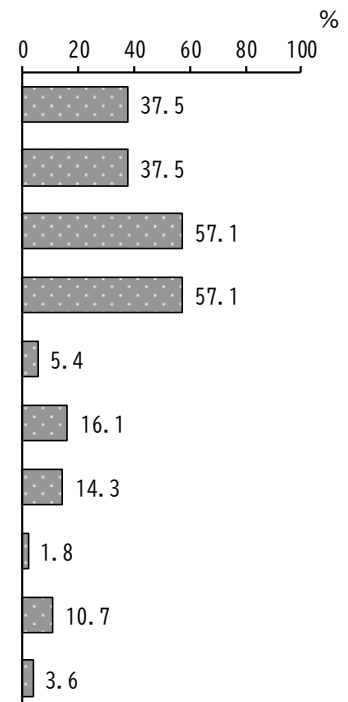
【問 23 で「2.」と答えた方のみ】

問 26 あなたが結婚したくないと考える理由を次のうちからお答えください。（〇はいくつでも）

「自分の自由な時間をもてないから」、「家族を持つ責任が重いから」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「適当な相手にめぐりあわないから」、「経済的な面」の割合が 37.5%となっています。

回答者数 = 56

適当な相手にめぐりあわないから
経済的な面
自分の自由な時間をもてないから
家族を持つ責任が重いから
家事の分担があるから
自分の雇用が安定していないから
仕事（学業）と両立できないから
親や周囲が同意しないから
その他
無回答

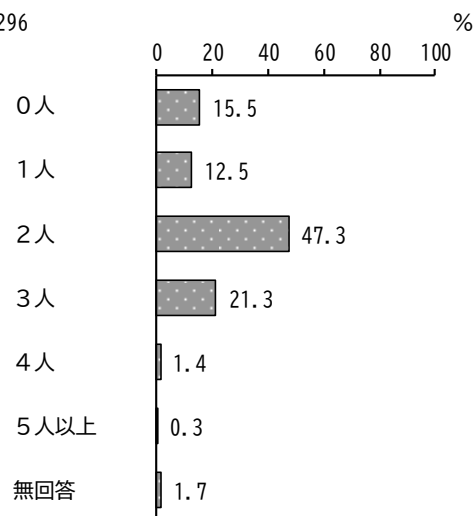


(8) あなたの子どもをもつことへの考えについて

問 27 あなたは、子どもは何人くらいほしいですか。(○は1つだけ)

「2人」の割合が 47.3%と最も高く、次いで
「3人」の割合が 21.3%、「0人」の割合が 15.5%
となっています。

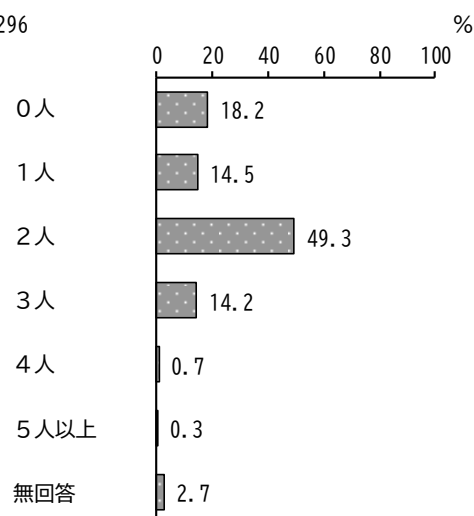
回答者数 = 296



問 28 あなたは、何人の子どもをもとうとお考えですか。(○は1つだけ)

「2人」の割合が 49.3%と最も高く、次いで
「0人」の割合が 18.2%、「1人」の割合が 14.5%
となっています。

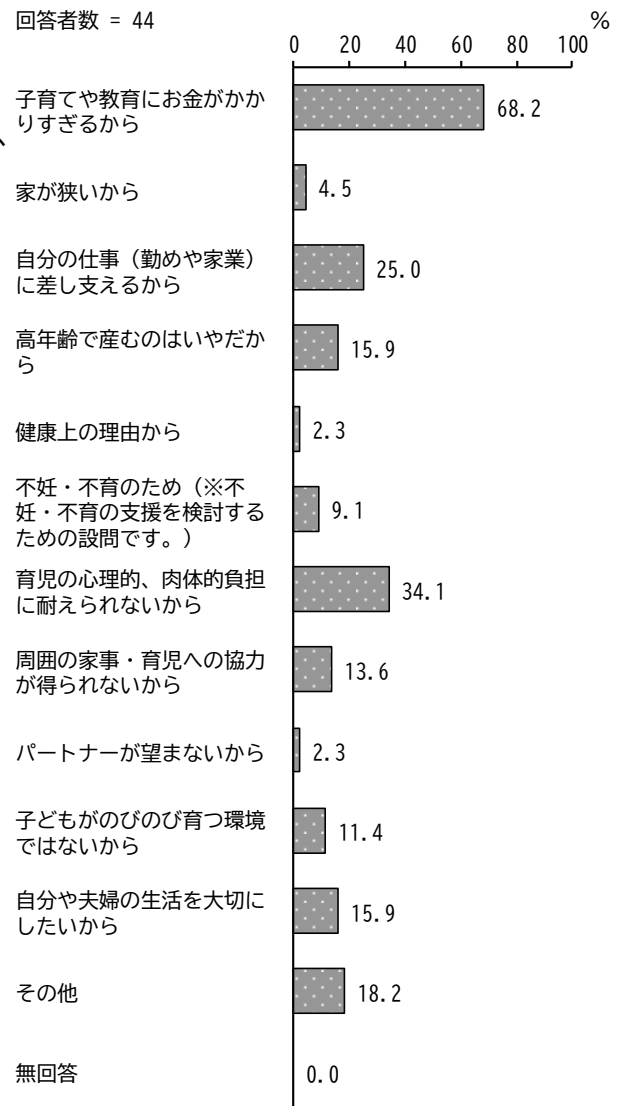
回答者数 = 296



問 29 もとうとお考えの子ども数が、理想とする子ども数より少ない方に伺います。もとうとお考えの子ども数が、理想とする子ども数より少ないのはどうしてですか。(〇はいくつでも)

「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が 68.2%と最も高く、次いで「育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」の割合が 34.1%、「自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから」の割合が 25.0%となっています。

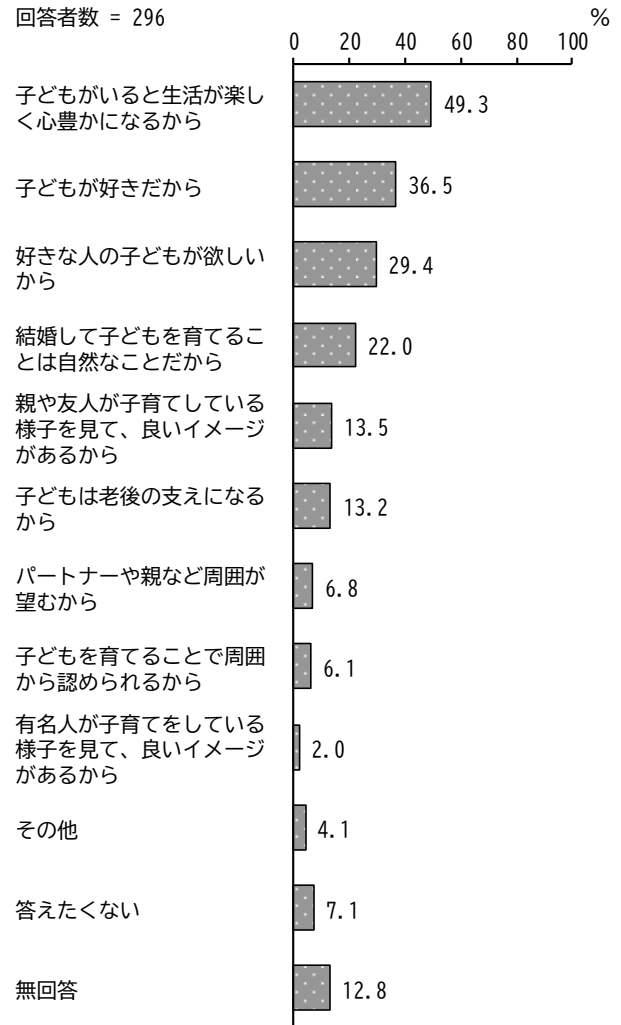
回答者数 = 44



問 30 子どもを欲しいと思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「子どもがいると生活が楽しく心豊かになるから」の割合が 49.3%と最も高く、次いで「子どもが好きだから」の割合が 36.5%、「好きな人の子どもが欲しいから」の割合が 29.4%となっています。

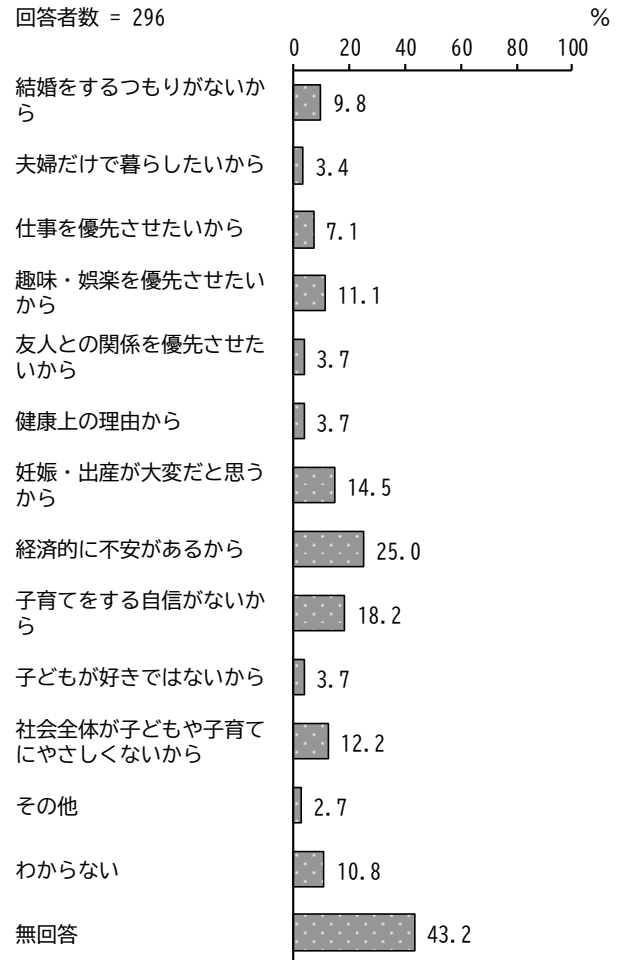
回答者数 = 296



問 31 子どもを欲しくないと思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「経済的に不安があるから」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「子育てをする自信がないから」の割合が 18.2%、「妊娠・出産が大変だと思うから」の割合が 14.5%となっています。

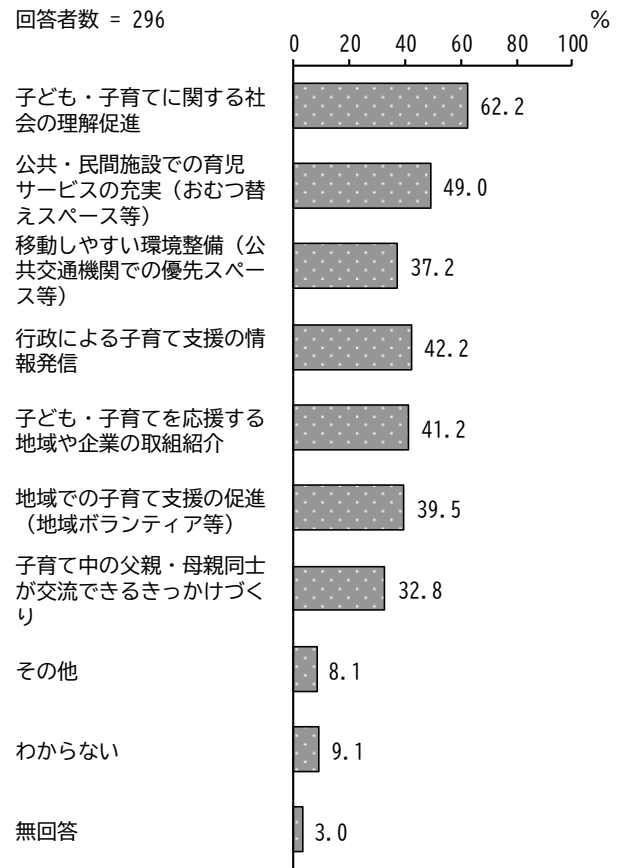
回答者数 = 296



問 32 子ども・子育てにやさしい社会を作る上で、有効だと思う取組は何だと思いますか。（〇はいくつでも）

「子ども・子育てに関する社会の理解促進」の割合が 62.2%と最も高く、次いで「公共・民間施設での育児サービスの充実（おむつ替えスペース等）」の割合が 49.0%、「行政による子育て支援の情報発信」の割合が 42.2%となっています。

回答者数 = 296

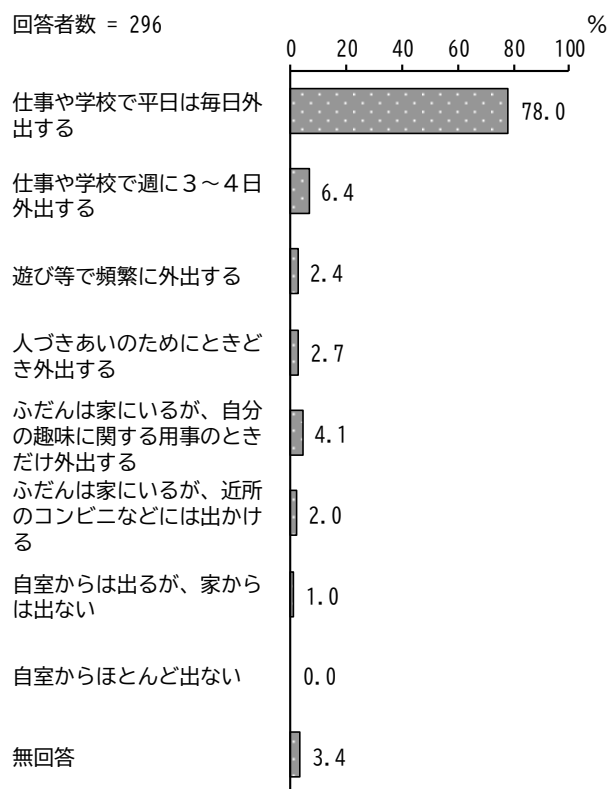


(9) あなたの外出の頻度について

問 33 ふだんどのくらい外出しますか。(○は1つだけ)

「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が
78.0%と最も高くなっています。

回答者数 = 296

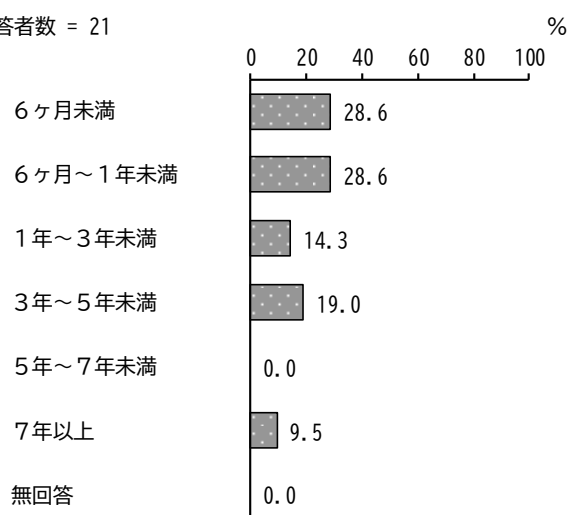


【問 33 で「5~8」と答えた方のみ】

問 34 現在の状態となってどのくらい経ちますか。(○は1つだけ)

「6ヶ月未満」、「6ヶ月~1年未満」の割合が
28.6%と最も高く、次いで「3年~5年未満」の
割合が 19.0%となっています。

回答者数 = 21

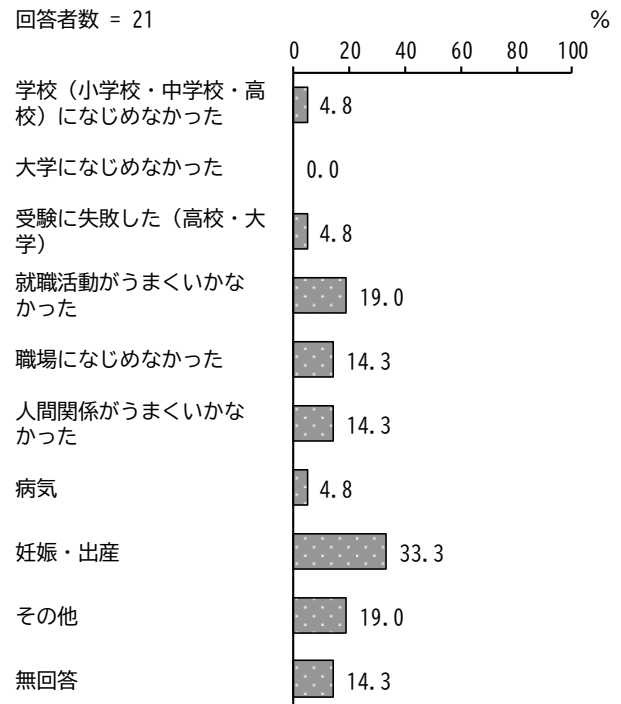


【問 33 で「5～8」と答えた方のみ】

問 35 現在の状態になったきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

「妊娠・出産」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「就職活動がうまくいかなかった」の割合が 19.0%、「職場になじめなかった」、「人間関係がうまくいかなかった」の割合が 14.3%となっています。

回答者数 = 21

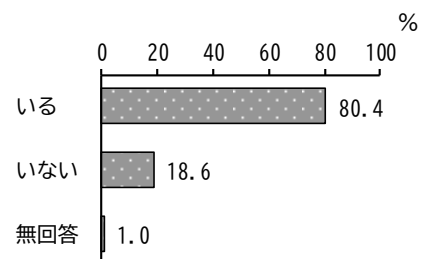


(10) 人間関係や悩み事について

問 36 あなたは、親友と呼べる友人がいますか。(○は1つだけ)

「いる」の割合が 80.4%、「いない」の割合が 18.6%となっています。

回答者数 = 296



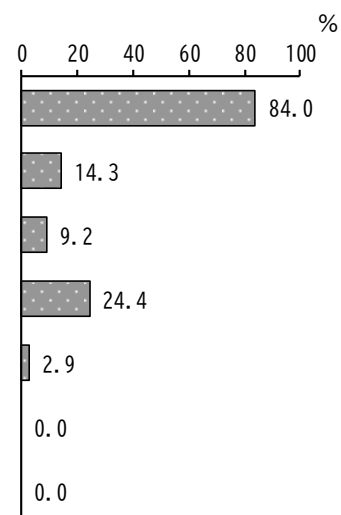
【問 36 で「1.」と答えた方のみ】

問 37 その人はどのような人ですか。次のうちからあてはまるものを選んでください。(○はいくつでも)

「学生のとときに知り合った友人」の割合が 84.0%と最も高く、次いで「幼なじみ」の割合が 24.4%、「職場で知り合った友人」の割合が 14.3%となっています。

回答者数 = 238

学生のとときに知り合った友人
職場で知り合った友人
趣味など、学校や職場以外で知り合った友人
幼なじみ
ネット上で知り合った友人
その他
無回答

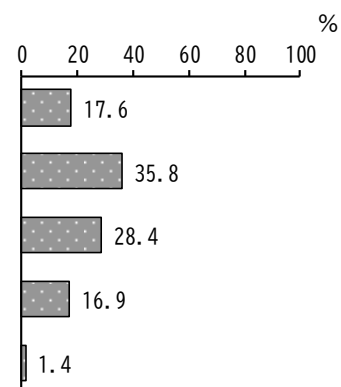


問 38 あなたはふだん悩み事を誰かに相談したいと思いますか。(○は1つだけ)

「思う」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が 28.4%、「非常に思う」の割合が 17.6%となっています。

回答者数 = 296

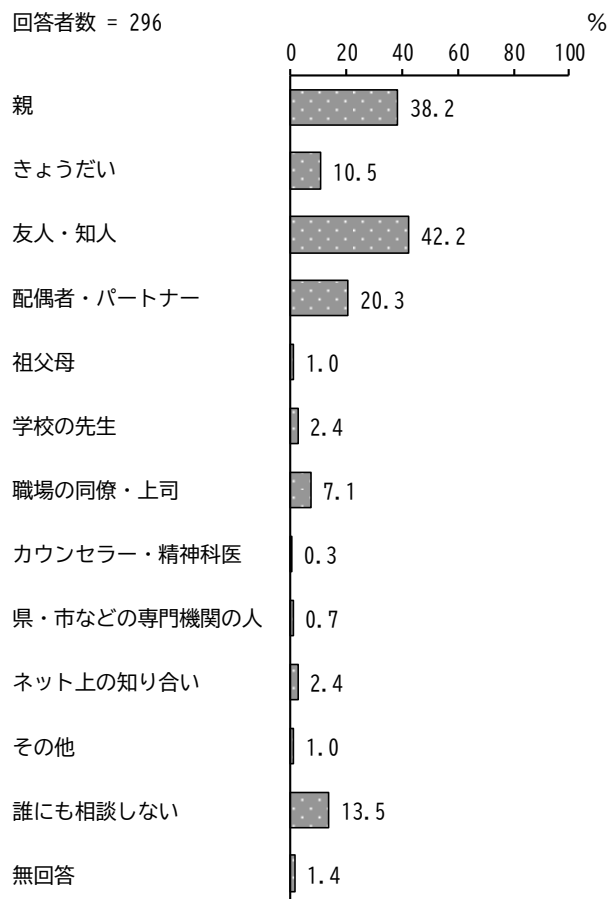
非常に思う
思う
少し思う
思わない
無回答



問 39 あなたはふだん悩み事を誰に相談しますか。(○は1つだけ)

「友人・知人」の割合が42.2%と最も高く、次いで「親」の割合が38.2%、「配偶者・パートナー」の割合が20.3%となっています。

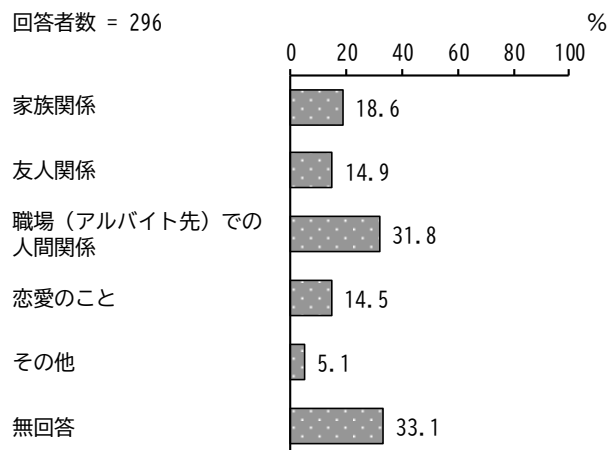
回答者数 = 296



問 40 あなたが、現在の人間関係に関して不安に思っているものがあれば、次の中から選んでください。(○はいくつでも)

「職場（アルバイト先）での人間関係」の割合が31.8%と最も高く、次いで「家族関係」の割合が18.6%、「友人関係」の割合が14.9%となっています。

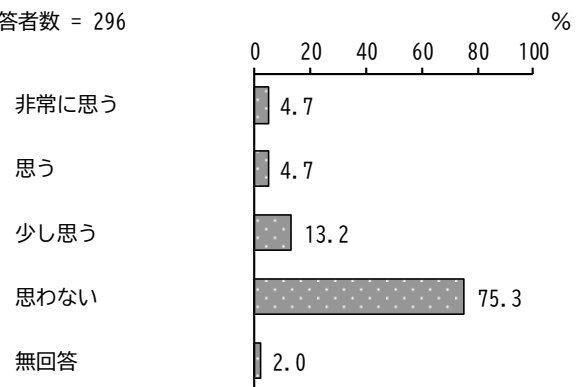
回答者数 = 296



問 41 現在の状態（人間関係など置かれている環境や、不安に思っているもの・悩みなど）について、関係機関に相談したいと思いますか。（○は1つだけ）

「思わない」の割合が 75.3%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が 13.2%となっています。

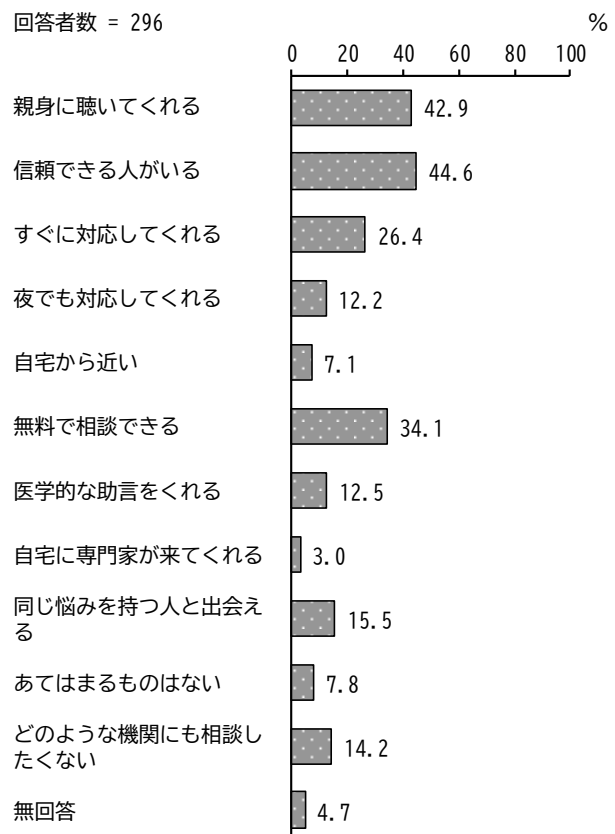
回答者数 = 296



問 42 現在の状態について、関係機関に相談するとすれば、どのような機関なら、相談したいと思いますか。（○はいくつでも）

「信頼できる人がいる」の割合が 44.6%と最も高く、次いで「親身に聴いてくれる」の割合が 42.9%、「無料で相談できる」の割合が 34.1%となっています。

回答者数 = 296

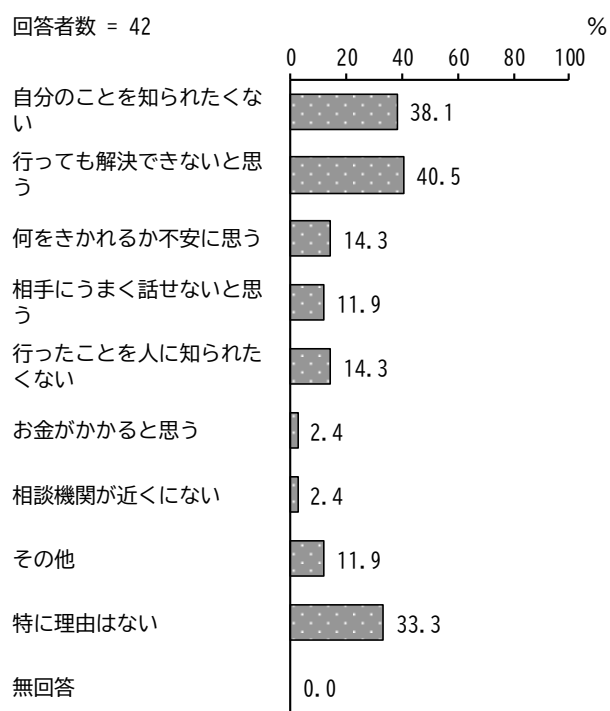


【問 42 で「11. どのような機関にも相談したくない」と答えた方のみ】

問 43 相談したくないと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

「行っても解決できないと思う」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「自分のことを知られたくない」の割合が 38.1%、「特に理由はない」の割合が 33.3%となっています。

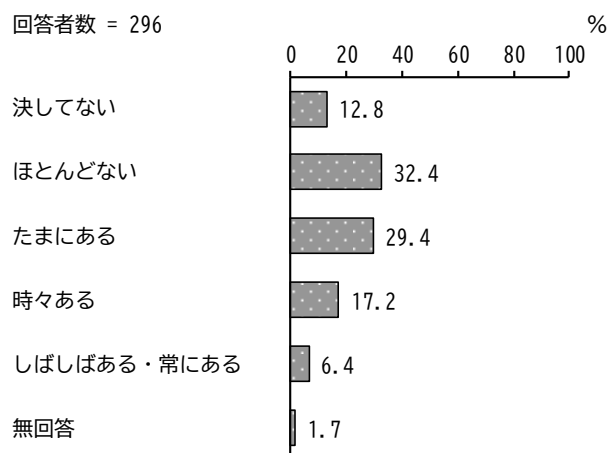
回答者数 = 42



問 44 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(○は1つだけ)

「ほとんどない」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「たまにある」の割合が 29.4%、「時々ある」の割合が 17.2%となっています。

回答者数 = 296

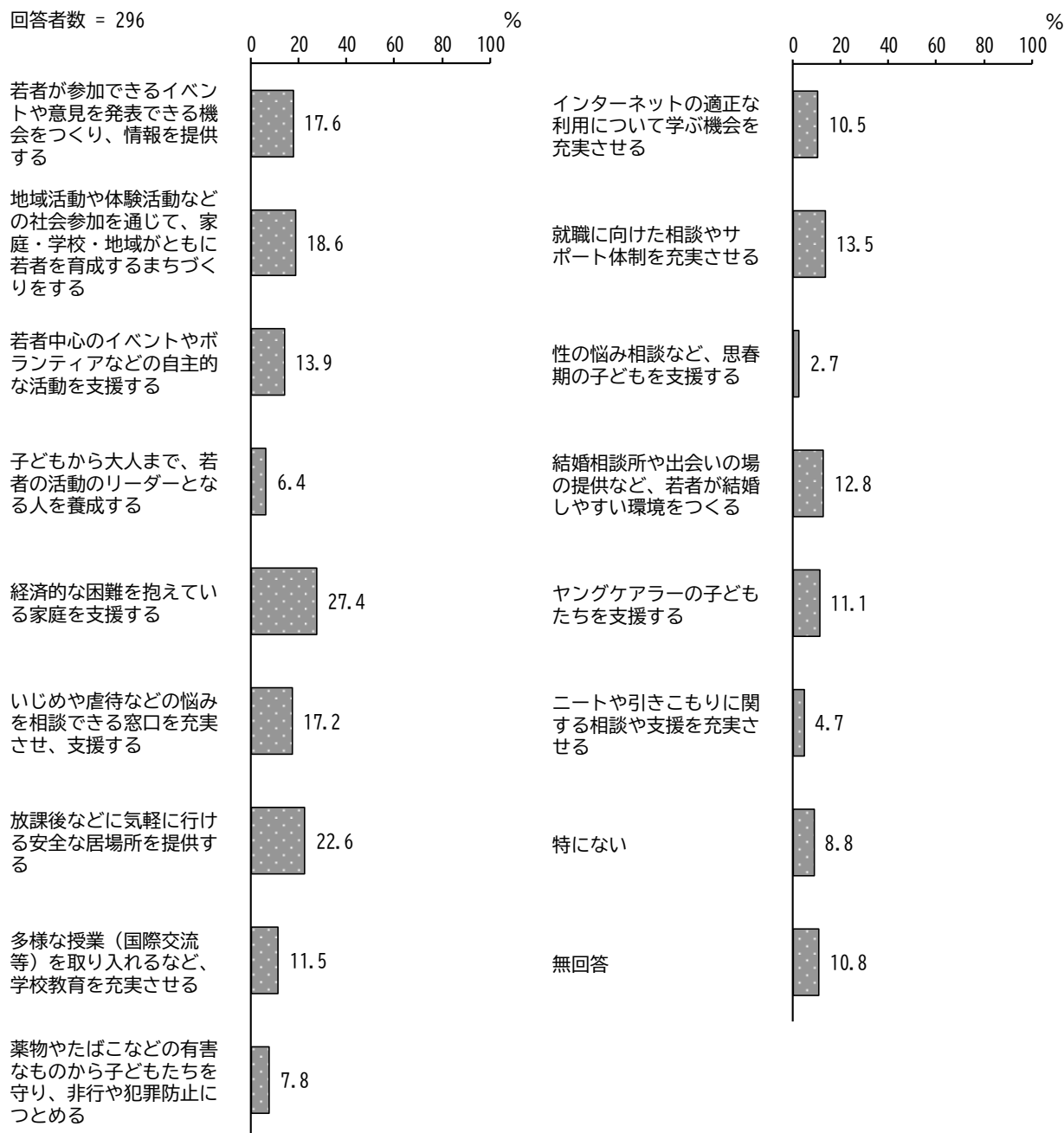


(11) 施策について

問 45 あなたは、豊岡市が取り組む若者の政策にどんなことを望みますか。
(〇は3つまで)

「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」の割合が 27.4%と最も高く、次いで「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」の割合が 22.6%、「地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに若者を育成するまちづくりをする」の割合が 18.6%となっています。

回答者数 = 296



Ⅲ 自由回答

若者

※（ ）は意見数

項目	主な意見
1. 経済的支援について(29)	・「夢や目標をもち明るい未来へ」と考えると、子どもを産むことや仕事など様々なことがあると思うが、私は今子どもがほしいけど不妊だという大きな壁にぶつかっている。病院代はいくらあっても足りないし、時間もかかる。未来の幸せに向かって頑張る気持ちはあるが、だんだん旦那と2人で過ごすのも幸せだな、などと気持ちをころして考えを変えていってしまう方は、私だけではないはず。何か支援などがあれば教えてほしいし、なければそのような方が明るい気持ちで頑張っていけるものがあれば嬉しい。 ・やっぱりお金がない。シングルマザーで2人育ててくらしはできる。でも習い事、好きな事、やりたい事、してみたい事、全てしてあげたい、させてあげたいけど時間もお金も心の余裕もない。最近はこちらよこ支援金があり、だいぶ助かっている。子どもの病児保育、生活困窮家庭だけでももう少し安くないか。子どもが弱く、2人交互にコロナ、インフル、インフルなど1ヶ月ほど仕事に出られない時もある。でもシングルは自分の稼ぎしかないから本当に困る。 ・市長が交代されてから、子どもの医療費を助成する制度が拡充されたことが大変喜ばしく思っている。中学生以下の医療費を無償化するなど、引き続き制度拡充を願う。また、都市から離れた豊岡市とその周辺には高収入の仕事が少ない実情がある。そのため夫婦の共働きは必須で、託児機関を利用する必要がある。そのことを踏まえ、市の認定託児機関については利用を無償化してほしい。 ・子育て世代への経済的支援。 ・豊岡市は自然に恵まれ、とても素敵な町だと思う。しかし、生涯過ごすには難しいと感じる。結婚し子どもがほしいと考えているが、経済的に2人以上育てるとなると困難だと思っている。兵庫県の明石市では子育て支援が充実しており、とても魅力に思う。医療費が18歳まで無料。オムツを1歳まで宅配してくれる。給食費が中学校まで無償など。そういった制度がなく残念。子どもが増えることで地域はどんどん活性化していくと考えるので、豊岡市も良い制度が増えたらもっと魅力的な町になっていくと思う。ぜひご検討の程よろしく。

2. 子育て支援について(21)	・子どもを産んでからのサポートが他の自治体と比べて少ないと思う。保育園に入れても次の子ができれば退所しないといけないなど。 ・私は若者が残りたいと思ってくれるようにすべきだと思う。そのために大学を作るべきだ。私の望む大学は一般的な工学部や農学部、社会学部などのある大学である。今、芸術文化観光専門職大学があるが正直あれは優先してまで作るべきではない。実際、あの大学の中に何人の豊岡の若者がいるだろうか。少ないだろう。これでは豊岡に若者はいてくれない。仮に違う地方の若者がその大学に入ってきて卒業したら他の所に行ってしまうのではないだろうか。豊岡市にそのような場所があるとは思えない。私たちの税金がそういうものに使われていると思うと誠に残念である。 ・子育てしやすい環境づくりをしてほしい。友人もほとんど都会に出てしまって、帰ってこない理由として子育て環境が影響していると思う。 ・現在高校生だが、経済的理由から塾に行っていない。自由に勉強したい人が集える場所が増えればありがたい。また、大学進学を希望しているが同じく経済的理由から目指せる大学が限られている。高校生、大学生への経済的な支援をお願いしたい。周りにも同じ状況の方がいる。経済的理由から進学や勉強を諦めざるを得ない方々を助けてほしい。 ・出産や育児のサポートを充実させてほしい。
3. 街づくりについて(22)	・田舎だから県外に若者が出てしまうことはしかたがないと思う。でも「帰って来たい」と思える街づくりをしてほしい。私も近くの田舎から嫁いで来たが、その街は「帰ってもいいかな」と思える田舎だった。その違いで若者の人数そして子どもの人数に差が出ると思う。単純に私は買い物できる店、あとそこに行きやすい道路があれば帰って来たいと思うかな？そして子育てしたい街かどうか。子どもの遊ぶ施設（公園、室内施設）もない。他県で子育てしていたから、子育てしにくい街だなと感じてしまう。自然があり、人もあたたかいから引っ越さず豊岡にいたい。街づくりがんばってほしい。 ・若者が遊べる施設をつくってほしい。バッチングセンターや映画館などや、交流の機会が増える大衆居酒屋など。とにかく遊べる場所がほしい。 ・公園がせつかく広いのにボール遊びができないことで、小中校生が体を動かせる場所がなくなり、家にこもってゲームなどをしてしまう。なので、ボール遊びができるように柵などを導入すると良いと思う。 ・とても「びっくりドンキー」がほしい。ユニクロの駐車場などに建ててほしい。「L o f t」がほしい。アイティにほしい。「無印良品」がほしい。アイティにほしい。「GU」がほしい。大学よりショッピングモールがほしかった。セブンイレブンがほしい。「ドンキホーテ」がほしい。福知山は遠い。フランフランがほしい。「K Y K」(とんかつ屋)がほしい。「鳥貴族」がほしい。キディーランド、プラザ、3コインズなどの雑貨屋さんがほしい。このようにお店があれば豊岡市の過疎化はふせげると思う。 ・若者への施策ではないかもしれないが、私は3月末頃から市外から豊岡市へ転居して、婦人科が少なすぎることに驚いた。そりゃこんな婦人科少なかったら若者(特に受診する女性)は豊岡市へ来にくいだろうなど感じる。特に結婚して豊岡市に来よう、という若者はこれから出産する可能性が高いので、不安に感じると思う。市の人口減少、出生数減少を嘆く割にはどうすればいいか、が見えてないのではないかな？

4. 生活について(15)	・私は高校時代に将来やりたいことが分からなかった。もう少し職業の内容を知っていればなと、後悔している。 ・豊岡市で様々な活動やボランティア、イベント等が開催していることと思う。しかし、その活動やイベントをしていること知らない人も多くいると思う。情報発信の形をポスターのみならず、SNSの活用など若者へも届くといいと思う。 ・豊岡市は美しくて平和な場所だ。豊岡市は美しい景色や観光スポットがたくさんあるまち、多くの観光客を魅了する。でも海にはまだゴミが残っているようだ。したがって海をきれいにするためには、自主的に廃棄物を回収し、適切に処理してきれいにする精神が必要。さいごにみなさん聞いてくれてありがとう。あなたの助けを願っている。 ・芸術大学付近がおしゃれな人で賑わっているのは、豊岡にとって良いことだと思う。住みやすい、魅力がたくさんで豊岡に住みたい、と思ってもらえるように市内の活性化が進めば良いと思う。 ・私は特定の年齢だけでなく、小さな子どもからお年寄りの人まで、みんなが一緒になって参加できるイベントや活動、取組があると参加してみたいと思う。私は若者のイベントには30代の半ばになると参加しにくくなるので、誰でも参加でき、色々な人と交流できる施策を望む。
5. 減税について(8)	・また、住民税が高すぎる。日本一レベルに高い。周辺市並にしてほしい。これでは、都会のみならず、周辺市に人口が流出する。とても住みにくい、特に子育て世帯にとっては非常に住みにくい街と言わざるを得ない。 ・税金が高い。豊岡市に永住できるか不安。 ・昔はそこらへんで子どもたちが走りまわっている光景が脳に頭に浮かんでくる。今は本当に子どもが少なくなったなと思う。自分も結婚して子どもを産むのだろうと昔は思っていたが、とにかく税金が辛い。
6. 公共交通機関について(6)	・観光名所はあるが、交通の便が悪く足を延ばそうと思えない。 ・豊岡だけでなく、ほかの町にもバスを走らせてほしい。 ・学校の登校時間時の市バスなどの交通機関の増便。学生たちが自由に市内を行き来できるように。 ・但馬空港の無料券があるのに便の数が少なく日帰りしにくい。 ・電車の本数が少なく、子どもが1人で行動できる範囲が狭いことも課題だと感じる。そのことによって、親が車で送り迎えをする場面も多く見られ、自立の機会が遅くなる。

7. 市政、政策について(34)	・高齢者、生活保護をもらってカスみたいな金の使い方をする老害ばかりに経済的にサポートしすぎ。若者や就職したて、結婚したて、これから夫婦として生活していく人たち、今後の未来をになう人に支援を強化してほしい。ハッキリ言って豊岡市の対応、施策にはガッカリ。だから若者が他の市町村、県へ移動する。分かっているか？市長がまず変わって、新しいリーダーに豊岡市を引っ張って行ってほしい。期待せずに期待している。 ・若者が大学進学等で豊岡を離れたまま戻ってこないというケースが非常に多いように感じる。その若者が戻ってきたいと思えるような支援（子育て支援の手厚さをより良くしていく等）を推進していくこと、そしてそれを若者に知ってもらうことが大切なのかなと考える。非常に難しい問題だとは思いますが、市民の声を聞き入れつつ、多様な施策を行っていただけると幸い。一市民として応援している。 ・ひきこもり経験があるが、家族や友人に相談しても理解を得られず、苦しかった時があったので第三者の私についてあまり詳しくなく、かつじっくり話を聞いて受け入れてくれる方や場所を紹介してもらえてから社会に出ることができたので、そういう取り組みが増えれば良いのではと思う。 ・企業誘致。若者への支援も大切だが、今の豊岡の若者が就職しようとすれば、多くが外で探してしまうと思う。まず豊岡で働き、暮らしていけるような地域にしなければ若者は外に出ていくばかりだろう。 ・豊岡市は十分に施策を行っていると思う。しかし、毎年同じ施策を何気なくするのではなく、もっと新しい施策をすると若者にも伝わってくるのではないかなと思う。若者は柔軟に対応できると思うので、もっと豊岡市の若者のために若者がおもしろいと思うことをしてほしい。市役所の中で働いておられる若者の声を聞かれているのか気になるので、もっとアイデアや意見を聞いて、これからの豊岡を支えていく人のためにしっかり考えてほしいと思う。
8. アンケートについて(7)	・背中を押してくれるような市になってくれたらうれしいと思ってアンケートに答えた。よろしく。 ・昨年度から色んなアンケートが送られてきている（無作為に選ばれたと）聞く、書かせるなら住民の意見や気持ちをもっとかなえてほしい。 ・小さな子ども（赤ちゃんなど）を持っている親にもアンケートをとって、実際にどうゆう支援が必要かを聞いてほしい。豊岡市のデジタル化にたいする活動は色々ありがたい。市の職員さんはやさしくしてくれて、市役所の中も外もトイレもキレイでとてもいい。アンケートをとってくれて、ありがとう。 ・問 45 の項目に子育てについての項目がほしいと思った。結婚より先に子育てへの理解が深まっていいのではないかなと思う。 ・このようなアンケートをされるのであれば、早急に子育て世帯の負担が軽減できるように実行されるものと理解する。よろしく。
9. その他(2)	・都会がいい。 ・豊岡市に最近移住したため、分からない。

豊岡市
若者の意識に関する
アンケート調査結果報告書

発 行 年 月：令和6年8月

発 行：豊岡市 こども未来部 こども未来課
〒668-8666
兵庫県豊岡市中央町2番4号
電 話：0796-21-9118